

2018年度 修士論文題目一覧

氏名	論文題目
藤井 真裕美	高槻市の生物多様性地域戦略の作成
石井 友恵	緩和ケアにおけるアロママッサージの実践について患者・家族・医療スタッフ間のコミュニケーションにもたらす効果
大隅 薫	谷中輝雄の価値形成過程に焦点を当てた精神保健医療福祉領域における学び合いの未来のための研究
大塚 佳祐	琵琶湖における過去約6万年間の古湖水面高度変遷史
記伊 実香	画像のタイトルの認知効果にみる印象想起と概念形成の実験的検討
小池 寿裕	Twitterデータを用いた外国人の嗜好に関する分析
古峨 知法	清沢満之の思想と信仰
小平 由美	日本文化における「察する」という概念修得のプロセスが日本語学習とどのように連動するか
高原 美由紀	住環境が居住者の心の健康に及ぼす影響に関する研究
田尻 圭佑	模型操作に連動した天体の日周運動の理解を促す仮想学習環境の開発
村上 道代	「第4次産業革命」による日本の製鉄業のパラダイムシフトと文化変容に関する研究
阿部田 恭子	共同体感覚の育成における協同学習によるワークが幸福感に及ぼす効果
荒牧 良祐	協働的な授業研究を通じた教師の信念の変容に関する研究
伊藤 明德	パプアニューギニア国における初等教育国定算数教材の開発と効果の検証
江崎 伸	荷重センサー内蔵スプリングハンガー向けAndroidアプリケーションシステム開発及び計測システムの動作評価
王 佳音	社会から孤立する中国残留日本人
王 鴻	中国の大学生におけるヘルスリテラシーとHPVに関する知識との関連
王 詩洋	中国在住中国人大学生と日本在住中国人留学生におけるチークメイクに対する印象評価の比較
岡田 奈那美	回避行動の学習の程度と行動変動性が強迫行動の維持に及ぼす影響
小野瀬 立真	女性の肥満度と姿勢が印象に与える影響の評価
甲斐 圭太郎	自己注目誘発音を用いた注意訓練法の作成と効果の検討
改発 智也	学級経営の視座に立つ小学校の教師行動の機能に関する事例研究
改発 有香	大学生の結婚観と結婚式観における家族環境との関連性
垣塚 菜生	ストリートダンサーにおける教える経験を通したダンスとの関わり方の変容に関する事例研究
垣田 真奈美	ストレス負荷における扁桃体中心核と分界条床核の遺伝子発現解析
梶原 彩香	若年就労者に向けたメンタルヘルス自助アプリケーション介入の開発および検証
加藤 清香	神経幹細胞放射状突起形成におけるradmisの役割
門田 圭祐	手渡しにおける渡し手選択過程のマイクロ分析
鎌田 知博	虐待経験をもつ児童に愛着を形成するかかわりの検討
川口 恵実	ジャイロセンサを組み込んだ足関節痙性測定器評価値の妥当性の検討
河野 通俊	高等学校情報科における自律型ロボットを用いたプログラミング教育の効果に関する検討
北原 万莉	2型糖尿病患者における衝動的間食行動の随伴性に関する検討
GONG AIHUA	中国において地域包括ケアシステムを導入する体制について
姜 碧瑩	中国の地域別にみた幼児の生活習慣の実態と課題
クレシ 愛民	日本のヤングムスリムの現状
黒田 夏帆	異文化間教育に基づく適応促進のための認知行動療法的介入プログラムの開発の試み
呉 贇之	中国農民工子女義務教育の政策と実態
江 薇沁	大学生のSNS利用行為と心理的影響の関係性の検討
高坂 勇佑	近世における煎茶文化の考古学的研究
坂井 裕紀	ゲーミフィケーションを用いたインストラクショナルデザインが学習者に及ぼす影響
笹原 慎太郎	立ち乗り型モビリティに対する実用場面を想定した印象・ニーズ評価
清水 翔太郎	深掘り質問機能を有するバーチャルリアリティ面接練習システムにおけるユーザの不安感の検討
朱 蔚然	ロボットメディアを活用した認知症高齢者に対する回想法の効果
高城 雅裕	メタ記憶における内的表象抑制の影響
高橋 圭介	微小な凹凸表面に加える振動が粗さ感覚に及ぼす影響の評価
高橋 まどか	Creative Hopelessnessの介入による行動的プロセスの変化の検討
高見 健司	受験対策の進学塾における教授者の実践に関する調査研究

氏名	論文題目
竹下 若那	がん患者における医療者への相談行為の現状に関する検討
武正 夏実	α -tubulinのSUMO化による微小管動態の制御
立石 七海	対人関係における嫌悪記憶の再固定化進行中のアップデート
田中 友梨香	中学生の嫌悪的な友人関係場面における対処反応が登校回避感情に及ぼす影響
谷沢 典子	心配先延ばしが入眠時認知活動を介して入眠潜時評価の歪みに与える影響
辻本 陽香	焦りの捉え方に影響を及ぼす要因および焦りが行動に与える影響の検討
土田 悠空	ニホンカモシカ食害被害地の現状とコホート分析の試み
鄭 巧慧	大学授業のグループ学習におけるアサーティブコミュニケーションと論理に関する研究
戸篠 雄大	ワーキングメモリモデルの観点によるトラウマに対する眼球運動の効果の検討
等々力 博恵	自閉症モデルマウスの行動解析
中移 絵美	楽曲について色と単語の組み合わせがもたらす心理的效果
長澤 さやか	体型と食事に関するメタ認知が過食行動に及ぼす影響
二本松 亮	グラデーションパターンによる方向認知・経路指示方法
橋本 理沙	平原ハタネズミにおける認知機能の解明
畑 琴音	がん患者における活動抑制の認知行動プロセス
林 侑太郎	初任者研修制度における指導教員のペダゴジーの分析
原田 萌	大学生における睡眠位相に関連する行動への介入
久島 瑠悠那	威嚇行動から見るサギコロニー内の種間競争
深澤 克二	セルフ・コンパッションの向上を用いたストレスマネジメント介入が労働者のメンタルヘルスに及ぼす影響
藤島 雄磨	メタ認知療法の介入効果へ影響を及ぼす要因
堀 桂	障がい者の一般就労における企業内支援に関する研究
堀川 柚	小中学校教員を対象としたアセスメントの能力の向上が児童生徒の適応に及ぼす影響
本多 長	家庭環境における不慮の事故の危険性と主観的評価との関連性
本田 寛享	ロコモティブシンドローム該当者における歩行時の膝関節動態分析および視覚フィードバック装置の開発
牧野 友祐	腸内細菌叢が宿主個体の認知機能に及ぼす影響に関する研究
松田 真奈美	中高生の論理的文章作成における型の指導とピア・レスポンスの効果
宮内 英里	アトピー性皮膚炎の既往者を対象としたマインドフルネス訓練の効果
宮澤 結有	埼玉県彩湖周辺におけるイエネコFelis catusの食性分析と野生生物に与える影響
本山 理梨子	筋電気刺激を用いたピアノ演奏時の手位置の教育補助システムの試作
森川 綾美	母子世帯の生成と貧困化のメカニズム
山崎 法子	外来鳥類ガビチョウが在来鳥類に与える影響について
山田 大貴	近世江戸における食器の使用
山中 隆之	機械学習を用いた顔写真復元システムの構築
吉田 あずさ	抑うつ症状低減に対する運動プログラムの効果
梁 語	外的および内的な感情調節が認知機能に及ぼす影響
和田 彩花	文化・社会・政治的視点から見た自死に関する一考察
綿引 友香	感謝介入法が顕在的自尊感情と潜在的自尊感情の一致に及ぼす影響

2018年度 課題研究論文題目一覧

氏名	論文題目
渋谷 国之	生徒の問題行動場面における教師の感情が対応行動に与える影響について
成田 保鶴	児童館を中心とした子育て支援活動についての保護者視点からの考察
前原 直子	高等学校における協働にもとづくチーム支援体制の構築
松添 万里子	不登校及び学校・家庭での不適応を抱える児童生徒に対する民間施設の効果的な支援に関する研究